

春日市指定管理者導入施設の業務実績評価【対象年度:令和5年度】

1 基本情報					2 施設情報(休館など)				
施設名	老人福祉センターナギの木苑				・台風接近のため、令和5年8月9日は午後3時で閉館。 翌10日は正午まで閉館。 ・污水管つまりにより、令和6年1月13日の午後5時50分以降の入苑を休止。 ・污水管つまりの復旧修繕のため、令和6年1月14日終日臨時休館。				
指定管理者	社会福祉法人 春日市社会福祉協議会								
指定期間	令和5年4月1日から令和9年3月31日まで(5年間)								
担当所管	高齢課高齢者支援担当								
3 利用者数									
指定期間	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目				
年 度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度				
		前年度比	前年度比	前年度比	前年度比				
利用者数	合計	33,167人	0%						
施設内訳									
4 履行確認項目への評価									
分類	履行確認項目	評価の視点	確認内容	評価	特記事項				
施設維持管理	清掃	適正に実施されているか	・事業報告書 ・現地確認 ・利用者アンケート結果	○	老朽化が進む中で、外内観の美観を少しでも保つため、日常的に巡回や点検を行って入念に清掃することで、施設の清潔度に対して、「満足」が57.9%、「おおむね満足」が34.5%と、高く評価されている。				
	設備保守点検	・適正に実施されているか ・事故等が発生していないか ・不具合の対応は適切か	・実施実績の記録(月次報告書添付資料) ・事故の発生の有無 ・施設状況の把握	○					
	警備	・適正に実施されているか ・事故等が発生していないか	・実施実績の記録(月次報告書添付資料)	○					
	小規模修繕	・適正に実施されているか ・不具合の対応は適切か	・月次報告書 ・施設状況の把握	○					
運営業務	運営状況	・公共性・公平性を確保しているか ・事業計画等どおり実施しているか	・実施実績の記録(月次報告書) ・事業報告書 ・利用者アンケート結果	◎	コロナ禍で中止していた事業を適切な時期に順次再開した(演芸大会、カラオケの日、舞踊の日等)。また、令和5年度に導入した機能訓練に特化したカラオケシステムを活用し、音楽にあわせて楽しみながら身体を動かすことができるフレイル予防の体操事業を提供した。				
	サービス水準の維持	・サービスの水準を維持する努力はなされているか ・課題解決の努力をしているか	・市と指定管理者との定例協議 ・利用者アンケート結果	◎	利用者アンケートにおいて、職員の対応・マナーに対して「満足」が73.4%、「おおむね満足」が24.2%であり、ナギの木苑全体の評価として「満足」が58.3%、「おおむね満足」が39.3%と、高く評価されている。 また、コロナ禍での利用者数減少を課題と捉え、シニアクラブ福祉大会やいきいきフェスタ等のイベントでの施設紹介を行った。令和5年度は新たに居宅介護支援専門員情報交換会にて家族介護レスパイトとしての利用促進の広報を行う等、利用者数増加に向けて様々な取り組みを行った。				
	利用状況の把握	適切な施設の利用状況か	・市と指定管理者との定例協議 ・月次報告書	○					
状況理	収支決算状況	・適正に執行されているか ・管理コストが上昇していないか	・事業報告書(収支状況報告) ・予算と決算の比較	○					
運営体制	人員の適正な管理	・人員の適正な配置 ・継続的なレベルの維持に努めているか	・人員の配置状況・勤務体系 ・資格を有する人の配備	○					
	利用者の苦情・要望等の対応体制	苦情等への対応は適切か	・苦情・要望への対応体制の有無 ・月次報告書 ・アンケート結果報告書	○	利用者からの要望を受け、ロビーの机に読書のための照明を設置する等、可能な限り利用者の声に応じる形で運営した。				
	危機管理体制の確保	事故・災害発生時の対応はできているか	・訓練等の実施実績 ・指定管理者作成緊急・災害時対応マニュアル	○					
	関係機関・地域との連携体制	連携を図るための組織・体制を整えているか	・定期的な情報交換等の開催実績 ・月次報告書	○					
その他	相互扶助活動の推進	適正に実施されているか	・事業報告書 ・月次報告書	◎	・相互扶助活動として登録ボランティア(はつらつボランティア)に各種事業へ積極的に参加してもらい、苑内外の美観整備にも協力してもらうことで、前年度よりも大幅に活躍の機会を増やすことができた。 令和4年度:166事業、延べ849人 令和5年度:201事業、延べ786人 ・はつらつボランティアに対する研修会を2回実施し、防災について学ぶ機会を設けた。 ・養成講座を開催し、ボランティアの担い手の育成に力を注いだ(新規登録者:5人)				
5 加点項目への評価									
			評価内容	特記事項					
			提案型事業における新規事業の実施	利用者の要望を受け男性向けの新規事業を実施する等、利用者の満足度向上に努めた。 【新規事業】 ○メンズのヨガ ○メンズ体幹 ○楽しいひきがたり					
6 総合評価									
			評 価	コメント					
			B+ 適正であり、概ね優れている。	新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、これまで中止していた事業を適切に順次再開すること等により、前年度より大幅に利用者数を増加させることができた。また、新規事業を3つ実施する等、利用者の満足度向上に向けた取組みを強化した。その結果として、利用者アンケートにおける「ナギの木苑全体への評価」が前年度より優れていた点を高く評価する。 【利用者数及びアンケート結果(「満足」と「おおむね満足」を足した割合)】 ○令和4年度:29,642人、86.3% ○令和5年度:33,167人、97.6%					